

教育課程の類型化について ~都立田無特別支援学校~

★教育課程の類型化

各類型において、生徒の実態に応じて、自分で考え、判断し、表現したり行動したりする力を育成し、自立と社会参加を目指します。

〈令和5年度〉

重度・重複学級 (3名1学級)

- I 類型 } 1G~6G
- II 類型 } (8名1学級)
- III 類型 } (7~8G)

- 社会情勢の変容
- 多様化する生徒
- 共生・自立への取組

〈令和6年度から〉

重度・重複学級 (3名1学級)

S類型(8名1学級)

O類型(8名1学級)

生徒一人ひとりの課題に即した
集団編成や学習内容の設定

★類型の名称に込めた想い

S 類型

- Start 始める
- Shine 輝く
- Success 成功

O 類型

- Occupation 職業
- One and only 唯一無二
- Overcome 乗り越える

★目指す生徒像

〈重度・重複学級〉

- ・個に応じた課題を中心に生活力を高め、社会参加を目指すとともに福祉就労ができる生徒。
- ・基本的な生活習慣の獲得に励み、協調性、社会性を身に付けていく生徒。
- ・個別の指導を中心に、生活に即した基礎学力の向上を目指すことができる生徒。

〈S類型〉

- ・好ましい生活習慣を身に付け、社会参加を目指すとともに、福祉就労もしくは企業就労ができる生徒。
- ・個別や集団での指導の中で、協調性、社会性を身に付けていく生徒。
- ・個別や集団での指導を中心に、生活や働くために必要な基礎学力の向上に励む生徒。

〈O類型〉

- ・生活に根ざした学力獲得に励み、協調性、社会性を更に高めていく生徒。
- ・集団での指導を中心に、情緒が安定し、好ましい対人関係を築く生徒。
- ・企業就労を自覚し、主体的に目指すことができる生徒。

★育成を目指す資質・能力

〈重度・重複学級〉

- ◆必要な個別の支援を受けながら、身辺自立ができる力を身に付ける。
- ◆自立活動と日常生活の指導などで生活に即した学習の充実を図り、基本的な生活習慣を習得する。
- ◆福祉就労を目指し、集団参加の基盤となる力を身に付ける。

〈S類型〉

- ◆個別や集団での指導を中心に、社会マナーやルール、職業生活の基礎を習得する。
- ◆基礎学力、コミュニケーション力の向上を図り、働く力を高める。
- ◆福祉就労、企業就労を目指し、将来の職業生活に係る技能を身に付ける。

〈O類型〉

- ◆集団での指導を中心に、社会人としてのマナーやルールを習得する。
- ◆様々な場面でのコミュニケーション能力や、企業で働くための技能、態度を養う。
- ◆企業就労を目指し、将来の職業生活の実現に向けて、職業に関する事柄について理解を深める。

★類型ごとの指導時数

(週30単位時間 1単位時間=50分)

○類型ごとに、生徒の課題に応じて、各教科、領域などの指導時数を変えています。

重度・重複	日常生活の指導	作業学習	自立活動	生活単元学習	国語・数学	保健体育	音楽	美術	家庭	特別活動	総合的な探究の時間	職業	
	5	5	2	2	4	3	2	2	2	1	1	1	
普通S類型	日常生活の指導	作業学習	生活単元学習	国語	数学	理科/社会	保健体育	音楽	美術	家庭	特別活動	総合的な探究の時間	職業
	5	7	1	2	2	1	3	2	2	2	1	1	1
普通O類型	作業学習	生活単元学習	国語	数学	理科/社会	保健体育	音楽	美術	家庭	特別活動	総合的な探究の時間	職業	情報
	9.5	1	2	2	1	3	2	2	2	1	1	2.5	1

★類型化と進路指導

